

ふれあい

2018

6

No.375

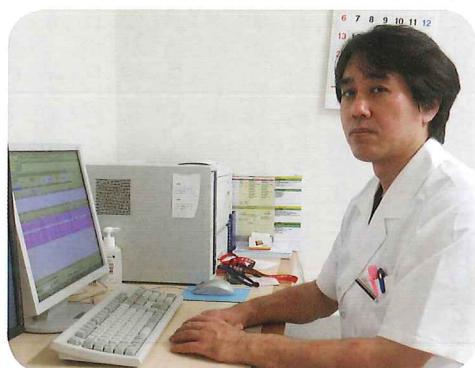
牛久愛和総合病院 広報誌



【鎌倉 明月院】 撮影:薬剤センター 鞠 伸一

「外科部長就任にあたって」

外科 部長 野口 岳春



平成30年4月より牛久愛和総合病院外科に赴任致しました。宜しくお願い致します。赴任して早1月以上経ち徐々に慣れてきましたが、まだ各部署のスタッフや器材などが覚えられずスマーズにいかない状況が続いています。

私は平成12年に山梨医科大学を卒業後に東京女子医科大学病院消化器病センター外科に入局し、大学および関連の病院で消化器外科の診療に携わってきました。大学では肝臓外科および胃外科の専門分野を学び、関連病院では多くの内視鏡検査および消化器外科手術を行つてまいりました。

消化器外科という分野は、食道、胃、大腸などの消化管および肝臓、胆道、脾臓などの実質臓器をあわせて多種の良悪性疾患を取り扱っています。また緊急処置、手術が必要な消化管出血、腹膜炎などの救急疾患にも対応する必要があります。手術は開腹および腹腔鏡の多様な手術があり習得に時間を要し、消化器外科の勉強は多岐にわたります。



この度、牛久愛和総合病院外科赴任にあたり、内視鏡検査、手術および救急医療の充実化、地域連携の強化を行つていくつもりです。手術面では安全を第一とし、低侵襲な腹腔鏡下手術も取り入れていきます。高齢者増加に伴い並存疾患のある患者さんが増えていますが、循環器科、内分泌科などの他科と連携し充分なケアのもと治療を行つていくつもりです。救急面では腹膜炎などの救急疾患に対する受け入れおよび迅速な対応、内視鏡検査は苦痛を少なくし安心して受けられる環境づくりと早期癌に対する内視鏡治療も可能な限り行つてていきます。

看護師、薬剤師、リハビリ、ソーシャルワーカーなどの様々な職種の方々と協力して診療を行つていただく必要がありますが、牛久愛和総合病院では多職種がスムーズに協力できる良い環境が整つていると想えます。病院内だけでなく患者さんがご自宅で快適に過ごすためには地域の先生方および訪問看護との連携が必要となります。紹介患者の迅速な診療および逆紹介の促進を行い地域病院との連携の強化を行つていくつもりです。

みなさまのご支援、ご指導を頂きながら良い医療を目指していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

ここが知りたい！ Q&Aコーナー

D M カフエ

糖尿病・代謝内科 尾本 美代子

熱中症について教えてください。

A 人間のからだの60%は水分ですが、この水分は飲水や食事によって摂取される一方で、汗や尿、便などによつて、からだから失われます。特に汗の中にはナトリウム（塩分）が多く含まれているため、汗をかくと水分と塩分が同時に失われてしまします。気温の上昇による発汗によつて失われてしまつた水分と塩分を十分に補充できず、脱水や塩分不足に陥つてしまふのが熱中症です。軽症の場合は気分不快、筋肉痛や筋肉の痙攣などが現れます。中等症になると嘔気、倦怠感や頭痛が生じ、重症になると高熱や意識障害などをきたします。

人間のからだは水分不足になると、尿の量を減らしてバランスを取ろうとするため、尿は濃縮されて色が濃くなります。炎天下で体を動か



（総合診療科・本多 伸一郎）

す際などに尿の色が濃くなつた時は、からだが脱水方向に傾きかけている目印となるため、飲水を多めにして塩分も同時に摂ると熱中症の予防になります。スポーツドリンクはナトリウムなどを多く含んでおり熱中症の予防には有用ですが、糖分を含むものが多いため、糖尿病など血糖の高い方は飲み過ぎに注意が必要です。また、腎臓や心臓に持病のある方や高齢者は水分や塩分のバランス調整能力が低下していることが多いため、水分や塩分の攝取量には十分な注意が必要です。

これから夏に向けて気温が上がる日が多くなりますが、熱中症にならないよう水分、塩分の摂取に十分気をつけたいものです。

梅雨入りのニュースが気になるこの頃ですね。今回は糖尿病の方の足病変についてお話しします。「歩くこと」はごく当たり前で、「歩けなくなつたら……」と考える事はありませんが、糖尿病患者さんの中には、合併症が原因で「足を切断」、そして「歩けなくなる」方がいます。糖尿病神経障害が進むと足の感覺が鈍り、痛みや痒みを感じにくくなり、キズや火傷にすぐ気づけなくなります。また、高血糖で身体の抵抗力が弱くなるために、細菌や真菌（水虫）などの感染症に対する抵抗力が低下し、キズの治りも遅くなります。このような状態を放置していると、潰瘍ができるり、足の形が変形したり、爪がボロボロになつたりと、様々な足病変が起こります。また、足の血管が詰まると、初期はしげれや冷感、だるさや痛みなどの症状が現れますが、新鮮な血液が末端に届けられないためにキズが治らず、感染を起こし、潰瘍化して悪化すると壊疽が起こります。喫煙されている方は禁煙しましょう。糖尿病と診断されたら、足を毎日観察する

5月1日付

看護部

蟻塚 万紀子

清潔に保つ、爪をきちんと切る、足に合つた靴を履く、また、定期的にきちんと通院することが大事です。一生、自分の足で歩き続けるために足に関心を持ち、大切な

院内もそうですが、更衣室がとても綺麗な事に驚きました。新しい環境に早く慣れたいです！

総務課

宮本 美津江

休日は、家でゆつくり過ごせることが至福の時です。

7月糖尿病教室のお知らせ

7月11日(水)

糖尿病について（宣保医師）

7月18日(水)

運動療法について

（理学療法士）

7月25日(水)

糖尿病と薬（薬剤師）

5月7日付

■スポーツリラックス

事務 本間 さおり

◆時間…14時30分

◆場所…C館1階からだ情報館

（事前予約不要、参加費無料）

総務課

事務

杉山 亮一

本間 さおり

目いっぱい働いて、好きな事に

たくさん笑う。ショッピングやカ

フェ巡りもライフワークです。

◆認知症のお話

100歳時代における

脳神経外科医の役割

日 時 平成30年7月20日(金)

14時30分から約1時間

講 師 富永 裕司 部長 医師

☎ 029-873-3111(代)

入職者



(春秋園通所リハビリ職員一同)



今回、愛和健康まつりに出品することもあり、どの年代の方が見ても気に入っているだけるように、参加されている方々は思いを込めて取り組まれています。

青田を渡る風も心地よく、行かれてる愛和健康まつりに出品する作品を作っています。さて今回は、通所リハビリで行っている手作業レクリエーションについて紹介します。手作りのひらサイズのカップを使用し、大小様々な大きさのお花をカップに飾り付け、布テープを使い、より華やかに見えるように仕上げているフラワーカップを作っています。作る工程で、利用者様同士で使用する材料を相談したりしながら作品作りを行っています。

手のひらサイズのカップを使用し、大小様々な大きさのお花をカップに飾り付け、布テープを使い、より華やかに見えるよう、折り紙やペットボトル、端切れなどを使い、色とりどりに作品を作ります。作る工程で、手作りのビーズを使用し作ったストラップの2種類を、レクリエーションとして制作しました。



1990年、旧厚生省により、「看護の日」が、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日に制定されました。毎年、5月12日は、「看護の日」及び「看護週間」に係るイベントが日本全国、各地域において実施されています。当院においても、先日、某ショッピングセンターにおいて「ナースフェスティバル」と題し、アの心、助け合いの心を、私達一人ひとりが分かち合うことが必要です。こうした心育むきっかけとなるよう、老若男女を問わず誰もが看護の日のイベントを実施しました。認定看護師による健

康相談、正しい手指消毒の方法や、看護の心を育むことを目的に人形のからだに包帯を巻いて「手当て」をする看護体験をしてもらいました。人形に包帯を巻いた後の子どもたちの表情は、優しい笑顔に満ち溢っていました。看護の心が芽生え、ケアの心を分かち合い、看護についての関心、理解が深められたのではないでしょうか。
(看護部)

ご馳走と聞けば、私はスピードたっぷりのエスニック料理が食べたくなる。インドカレー屋やタイ料理レストランに定期的に行く。一口食べれば、幾重にもからみ合った香味が心を揺さぶり、日本に居ながらにして異国の非日常を感じます。イスラム料理が食べたくなる。インドカレー屋やタイ料理レストランにおいても、先日、某ショッピングセンターにおいて「ナースフェスティバル」と題し、アの心、助け合いの心を、私達一人ひとりが分かち合うことが必要です。こうした心育むきっかけとなるよう、老若男女を問わず誰もが看護の日のイベントを実施しました。認定看護師による健

康相談、正しい手指消毒の方法や、看護の心を育むことを目的に人形のからだに包帯を巻いて「手当て」をする看護体験をしてもらいました。人形に包帯を巻いた後の子どもたちの表情は、優しい笑顔に満ち溢っていました。看護の心が芽生え、ケアの心を分かち合い、看護についての関心、理解が深められたのではない

春秋園だより

6月に行われる愛



看護の日のイベント

「ナースフェスティバル」を開催しました!

Dr 趣味リレー

研修医 岡本 雄太

エスニック料理を味わうとき、大切なものは「素材」ではなく「過程」だと気づかされる。独特のクセや香りで人を選ぶが、インドカレーやトムヤムクンから試してみてはいかがだろうか。

炒めものやカレーを作る際には必ず2、3種類の香辛料を入れる。身体を冷やすか温め入する。身体を冷やすか温めるかといった薬効も考え、スパイスの量や組み合わせを試行錯誤するのも楽しみの一つだ。

診療報酬改定説明会

4/12
4/17
4/24

4月12日、17日、24日の3日間にわたり、日医工株式会社医療経営コンサルタント丸岡様による職員対象の「診療報酬改定説明会」を開催しました。今回の改定で当院は大病院のくくりに入りました。

大病院の役割には様々なルールがあり、それを遵守しないと病院はペナルティが課せられます。より専門的な医療を患者さんへ提供するための取組等が求められます。このようなこともあります。参加職員は真剣な表情で講義を聞いていました。

(医事情報部・吉川)

ウォーキングイベント

5/6

5月6日(日)、毎年恒例となつて「春のウォーキングイベント」を行いました。病院からつくば市の六斗の森まで往復約12キロの道のりを歩きました。途中、高崎自然の森にて休憩を挟み、目的地

編集だより

家の軒下にツバメの巣があり観察していたら、雨が降っていても元気に飛び回っていました。私たちも雨に負けずツバメのように元気に働きたいですね。

(K・Y)

(医事情報部・吉川)



病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24 時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内 科 (禁煙外来)
整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小 児 科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮 膚 科 (レーザー外来)
外 科 (下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査 (乳がん検診)

